

2016年3月18日

国内最大の国際海事展「SEA JAPAN」に ヤマハ防音室『アビテックス』を展示 — 不燃タイプ ASA シリーズを参考出品 —

ヤマハ株式会社は、世界の市場に向けて日本の造船・船用機器、技術・サービスを発信する国内最大の国際海事展「SEA JAPAN」(2016年4月13日～15日、東京ビッグサイトにて開催)に出展する株式会社赤阪鐵工所(本社所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:赤阪全七)のブース内に、ヤマハ防音室『アビテックス』不燃タイプ ASA シリーズ(NK・JG 認定取得検討中*)を船室モデルとして参考出品いたします。

*一般財団法人 日本海事協会(NK)と国土交通省 海事局(JG)に対して「船用材料・機器等の承認および認定」を取得検討中。

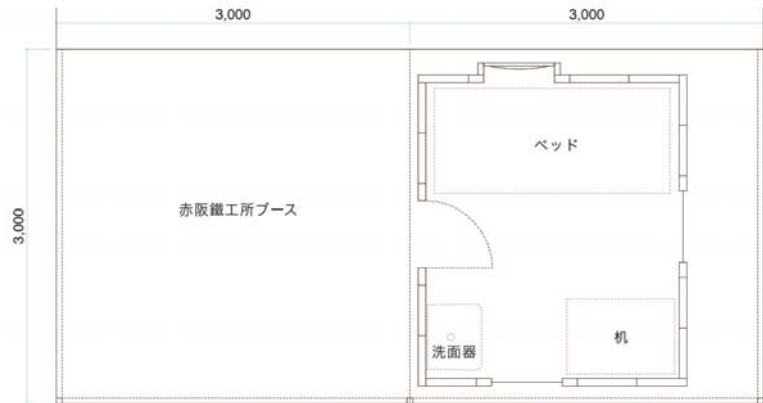
< 展示概要 >

ヤマハ防音室『アビテックス』不燃タイプ ASA シリーズを、国際海事展「SEA JAPAN」に提案・展示することになった背景は、2012年に開催された国際海事機関の海上安全委員会において、船内騒音規制の改正と強制化が採択され、1600GT(グロストン:船の容量を表す単位)以上の新造船の船室に適用が義務付けられたことによります。特に中型貨物船においては、構造上エンジンと船室が接近しているため、室内の騒音レベルが相当に高い状態になります。また、エンジンと離れた船室でも、エンジンの振動が鋼鉄の船体を伝わり音となって放射され、騒音レベルが高くなる場合があります。そのような船室の騒音を低減する策として、防音室『アビテックス』不燃タイプ ASA シリーズを、「SEA JAPAN」への展示を通じて広く提案することにいたしました。また、これに先立ち、^{したのえ}下ノ江造船株式会社(本社所在地:大分県臼杵市)のご協力を得て、LPG 船の海上試運転に防音室を載せて騒音等の測定を行い、良好な結果を残しております。



防音室『アビテックス』不燃タイプ ASA シリーズ

今回の「SEA JAPAN」への出展では、船舶用ディーゼルエンジン等の製造販売を長年行っているエンジンメーカー、株式会社赤阪鐵工所のブース内に、ヤマハ防音室『アビテックス』不燃タイプ ASA シリーズを船室モデルとして参考出品いたします。この展示を皮切りに、ヤマハでは防音船室の可能性を今後も追求していきます。



※イメージカットの画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】

ヤマハ防音室『アビテックス』不燃タイプ ASA シリーズ

http://jp.yamaha.com/products/soundproofing/fireproof_ready-made_rooms/asa/

この件に関するお問い合わせ先

■報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605 FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■展示会に関するお問い合わせ先

株式会社赤阪鐵工所 総務部 塚本

〒425-0074 静岡県焼津市柳新屋 670-6

TEL 054-685-6080 FAX 054-685-6079

ウェブサイト <http://www.akasaka-diesel.jp/>

■ヤマハ防音室に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 SN営業部 営業推進課 沢村

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 053-460-3450 FAX 053-460-3151

ウェブサイト <http://jp.yamaha.com/avitecs/>

■赤阪鐵工所製品に関するお問い合わせ先

株式会社赤阪鐵工所 営業管理グループ 渡瀬、田中

〒425-0074 静岡県焼津市柳新屋 670-6

TEL 054-685-6210 FAX 054-685-6209

ウェブサイト <http://www.akasaka-diesel.jp/>